

『平成24年度十勝畜産技術セミナー』開催要領



畜産物の安全性確保や品質の向上、流通の効率化を図りながら、生産性の高い安定した酪農・畜産経営を確立するためには、新しい技術情報の収集と技術導入の積極的な取り組みが重要となっています。そこで、研究機関が開発した新しい技術や実証・調査成果の中から十勝酪農・畜産の進展に寄与する内容を中心に、十勝管内の関係者の方々に広く紹介するためセミナーを開催します。本セミナーは農林水産省の実施する委託事業「地域産学連携支援委託事業」の一環として実施致します。

日 時：平成25年2月26日(火) 10時00分～15時00分
場 所：十勝農協連ビル 5F 会議室 (帯広市西3条南7丁目14番地) 参加費：無料
主 催：北海道立総合研究機構畜産試験場、十勝農業協同組合連合会
NPO 法人グリーンテクノバンク、農林水産省
共 催：十勝農業改良普及センター、十勝家畜保健衛生所、家畜改良センター十勝牧場、
北海道家畜人工授精師協会、十勝管内農協畜産技術員研究会

1. 新しい技術の紹介(1)

- 1) TMR センターにおけるバンカーサイロの踏圧作業の改善について
十勝農業改良普及センター 中村 亘 (10:00～10:20)
- 2) キクイモの総合的防除法
道総研畜産試験場 佐藤 尚親 (10:20～10:40)
- 3) アカクローバ新品種候補「北海17号」
北海道農業研究センター 奥村健治 (10:40～11:00)
- 4) QRコードを活用した牧草生産情報の開示について
家畜改良センター十勝牧場 山川 貴 (11:00～11:20)
- 5) 牛乳生産費集計システム
道総研十勝農業試験場 白井康裕 (11:20～11:40)
- 6) 凍結環境下の消毒方法について
十勝家畜保健衛生所 齊藤真里子 (11:40～12:00)

(昼食：12:00～13:00)

2. ミニシンポジウム--- 飼料用とうもろこしの根腐病対策について ---

- 1) 十勝で発生した根腐病の実態および対策について
十勝農業協同組合連合会 早田典生 (13:00～13:15)
- 2) 根腐病発生のメカニズムと抵抗性の品種間差
北海道農業研究センター 黄川田智洋 (13:15～13:30)
- 3) 根腐病をとりまくいくつかの情報について
道総研畜産試験場 出口健三郎 (13:30～13:45)
- 4) ディスカッション (13:45～14:00)

3. 新しい技術の紹介(2)

- 1) 酪農家が実施可能な削蹄技術
道総研根釧農業試験場 堂腰 顕 (14:00～14:20)
- 2) 空胎期間延長による損失防止のための繁殖目標とリピートブリーダー対策の提案
十勝農業共済組合 泉 大樹 (14:20～14:40)
- 3) 追い移植による長期不受胎牛対策の効果検証
道総研畜産試験場 平山博樹 (14:40～15:00)

4. 参加申込み 別紙参加申込書にて2月21日(木)までに申込み下さい。

5. その他

- 1) 問い合わせ先 道総研畜産試験場 技術支援 G 藤川 朗
Tel: 0156-64-0624 FAX: 0156-64-5348
E-mail: fujikawa-akira@hro.or.jp
- 2) 昼食は各自でご用意くださるようお願いいたします。